## 令和6年度

# 仙台市水道事業会計決算の大要

仙台市水道局

## 令和6年度仙台市水道事業の概況と決算の大要

### 1 事業の概況

本年度の水道事業は、「仙台市水道事業基本計画(令和2年度~令和11年度)」と、その実施計画に当たる「仙台市水道事業中期経営計画(令和2年度~令和6年度)」に基づき、「水道システムの最適化」、「持続可能な経営」、「関係者との連携強化」に取り組みながら、お客さまが実感できる良好な水質の実現と水道水の安定供給に努めてまいりました。

事業実績につきましては、年間総配水量が1億1,951万5千立方メートル、前年度比25万9千立方メートル(0.2%)減、年間有収水量が1億1,258万4千立方メートル、前年度比13万7千立方メートル(0.1%)減となり、有収率は前年度より0.1ポイント向上して94.2%となりました。

経営面におきましては、アセットマネジメントによる施設の適切な維持管理や老朽化した管路の 更新、水需要に合わせた施設の再構築など、経営基盤の強化に向けて取り組むとともに、今後5年 間の実施計画となる「仙台市水道事業中期経営計画(令和7年度~令和11年度)」を策定しました。

建設改良事業につきましては、配水管整備事業で、配水支管の更新工事などを行い、事業費91億4千8百万円を支出し、配水管延べ48,087メートルを布設しました。また、施設整備事業では、配水施設の耐震補強工事や非常用自家発電設備更新工事等の災害対策関連事業に加え、中原水系苦地沈砂池油分計設置工事等の安全対策関連事業などを行ったほか、塩竈市との共同浄水場整備のための基本設計業務を進めるなど、事業費37億9百万円を支出しました。

#### (1) 普及状況

	区	5	<del>)</del>	令和6年度	令和5年度	増減	比 ( △ 減 )	較
計画	i給水区	域内	人口(A)	1,062,932 人	1,064,440 人		1,508 人	99.9
給	水	人	□ (B)	1,060,363 人	1,061,787 人	$\triangle$	1,424 人	99.9
普	及	Z	率 (B/A)	99.8 %	99.8 %		0.0 %	-

### (2)配 水 状 況

	区		分		令和6年度	令和5年度	比 増減(△減)	較
年	間線	8 配	水	量	119,515,405 m <sup>3</sup>	119,774,038 m <sup>3</sup>	△ 258,633 m³	99.8
_	日平	均配	1 水	量	$327{,}439~\mathrm{m}^3$	$327,\!251~\mathrm{m}^3$	188 m <sup>3</sup>	100.1
_	日 最	大 酝	1 水	量	$343{,}732~\mathrm{m}^3$	$343,998~\mathrm{m}^3$	△ 266 m³	99.9
使	用系	3 水	栓	数	496,101 栓	492,141 栓	3,960 栓	100.8
年	間	前 効	水	量	$115,363,704 \text{ m}^3$	$115,\!491,\!534~\mathrm{m}^3$	$\triangle$ 127,830 m <sup>3</sup>	99.9
年	間	可収	水	量	112,584,322 m <sup>3</sup>	112,721,483 m <sup>3</sup>	△ 137,161 m³	99.9
有		効		率	96.5 %	96.4 %	0.1 %	_
有		収		率	94.2 %	94.1 %	0.1 %	_

## 2 決 算 の 大 要

## (1) 収益的収入及び支出

## 収 益 的 収 入

(単位 千円)

区分	予	算	額		増	減
科目	当初予算額	補正予算額	計	決 算 額	( △	減 )
水道事業収益	30,087,387	198,000	30,285,387	30,362,434		77,047
営 業 収 益	27,058,155	56,000	27,114,155	27,121,932		7,777
給 水 収 益	25,769,185	46,000	25,815,185	25,885,286		70,101
受託工事収益	111,352	0	111,352	55,115	Δ	56,237
その他営業収益	1,177,618	10,000	1,187,618	1,181,531	Δ	6,087
営 業 外 収 益	3,025,251	142,000	3,167,251	3,234,465		67,214
受 取 利 息	8,570	15,000	23,570	24,063		493
不動産賃貸料	37,958	0	37,958	37,205	Δ	753
水道加入金	1,310,340	0	1,310,340	1,298,033	Δ	12,307
他会計補助金	338,460	0	338,460	338,460		0
長期前受金戻入	1,297,028	0	1,297,028	1,330,313		33,285
雑 収 益	32,895	127,000	159,895	206,391		46,496
特 別 利 益	3,981	0	3,981	6,037		2,056
固定資産売却益	1	0	1	908		907
過年度損益修正益	3,980	0	3,980	5,129		1,149

<sup>(</sup>注) 収益的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業収益は, 当初 30,087,387千円を予定いたしましたが, 給水収益, 雑収益等の増収見込みにより, 198,000千円を増額補正いたしましたので, 最終予算額は 30,285,387千円となりました。 決算については, 受託工事収益等で減収となりましたが, 給水収益等の増収により 30,362,434千円と

なりましたので、予算額に対して77,047千円の増収となりました。

## 収 益 的 支 出

(単位 千円)

												(十一) 1111/
	_	Þ	区 分	予		-	算			額	)	
科	目			当初予算額	補 1	正予算額 △ 減)	予備費 支出額	流月( /	用増減額 △ 減)	計	決 算 額	不用額
水 道	事	業費	用	27,219,774	$\triangle$	730,000	0		0	26,489,774	24,779,315	1,710,459
営	業	費	用	26,077,951	$\triangle$	674,000	0		0	25,403,951	23,863,843	1,540,108
原		水	費	676,142	$\triangle$	31,000	0		0	645,142	576,917	68,225
浄		水	費	2,762,438	$\triangle$	136,000	0		0	2,626,438	2,422,112	204,326
受		水	費	4,928,450		0	0		0	4,928,450	4,815,135	113,315
配		水	費	3,255,085	Δ	185,000	0		0	3,070,085	2,601,021	469,064
給		水	費	2,553,885	Δ	43,000	0		0	2,510,885	2,183,683	327,202
受	託	工	事 費	111,353		0	0		0	111,353	59,100	52,253
業		務	費	1,380,914	$\triangle$	7,000	0		0	1,373,914	1,320,939	52,975
総		係	費	1,487,440	Δ	257,000	0		0	1,230,440	1,125,402	105,038
減	価	償	却費	8,591,904		0	0	Δ	85,452	8,506,452	8,358,871	147,581
資	産	減	耗 費	330,340	$\triangle$	15,000	0		85,452	400,792	400,663	129
営	業	外	費 用	1,066,223	Δ	56,000	0		0	1,010,223	890,213	120,010
支	拉	5	· 息	611,877	$\triangle$	79,000	0		0	532,877	532,151	726
消費	税及	び地力	7消費税	450,346		23,000	0	Δ	4,000	469,346	352,065	117,281
雑		支	出	4,000		0	0		4,000	8,000	5,997	2,003
特	別	損	失	45,600		0	0		0	45,600	25,259	20,341
過年	F度	損益位	修正損	45,600		0	0	Δ	567	45,033	24,693	20,340
固;	定資	産 産 売	臣 却 損	0		0	0		551	551	551	0
そ(	の他	1.特別	月損 失	0		0	0		16	16	15	1
予		備	費	30,000		0	0		0	30,000	0	30,000
予		備	費	30,000		0	0		0	30,000	0	30,000

<sup>(</sup>注) 収益的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業費用は、当初 27,219,774千円を予定いたしましたが、消費税及び地方消費税の増額 見込みと、配水費、総係費等の減額見込みとの差引きにより、730,000千円を減額補正いたしました ので、最終予算額は 26,489,774千円となりました。

決算については、配水費、給水費等の減少により 24,779,315千円となりましたので、不用額は 1,710,459千円となりました。

## (2) 資本的収入及び支出

## 資 本 的 収 入

(単位 千円)

区分	予			 額		(単位 1 円)
科目	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	繰越額	計	決 算 額	増 減 ( △ 減 )
水 道 事 業資本的収入	7,840,395	101,500	2,248,925	10,190,820	6,064,157	△4,126,663
企業債	5,116,000	0	1,926,000	7,042,000	4,084,000	△2,958,000
固定資産売却代金	8,580	0	0	8,580	8,648	68
出資金	2,146,842	193,500	161,814	2,502,156	1,475,097	△1,027,059
国庫補助金	116,134	101,000	50,675	267,809	76,468	△ 191,341
開発負担金	236,434	△ 123,000	0	113,434	126,535	13,101
負 担 金	198,951	△ 58,000	110,436	251,387	286,985	35,598
そ の 他 資本的収入	17,454	△ 12,000	0	5,454	6,424	970

<sup>(</sup>注) 資本的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業資本的収入は,当初 7,840,395千円を予定いたしましたが,出資金,国庫補助金の 増収見込みと,開発負担金,負担金等の減収見込みとの差引きにより,101,500千円を増額補正 し,これに前年度から繰り越した同意済企業債 1,926,000千円,出資金 161,814千円,国庫補助金 50,675千円,負担金 110,436千円を加え,最終予算額は 10,190,820千円となりました。

決算額は 6,064,157千円となり, 予算額に比べ 4,126,663千円の減収となりました。これは, 企業債 1,706,100千円, 出資金 858,908千円, 国庫補助金 191,699千円を繰越工事の財源として 翌年度へ繰り越したこと等によるものです。

## 資 本 的 支 出

(単位 千円)

										十四 1117
区	分	予		算			額	VII. Arrive silvere	翌年度	III 4e-
科目	_	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	予備費 支出額	流 増減額	繰越額	計	決 算 額	翌年度繰越額	不用額
水 道 事 業資本的支出		23,483,011	△1,949,000	0	0	6,148,801	27,682,812	19,768,642	6,394,213	1,519,957
建設改良費		16,912,014	△1,874,000	0	0	6,148,801	21,186,815	13,303,087	6,394,213	1,489,515
配水管整事 業	備費	11,279,182	△1,991,000	0	0	4,166,941	13,455,123	9,147,997	3,331,052	976,074
	備費	4,961,411	423,000	0	0	1,470,351	6,854,762	3,708,998	2,763,429	382,335
受 託 工 事	等 費	671,421	△ 306,000	0	0	511,509	876,930	446,092	299,732	131,106
企業債償還金	È	5,540,997	△ 75,000	0	0	0	5,465,997	5,465,555	0	442
そ の 他 資本的支出		1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	0	0
予備費	,	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000

(注) 資本的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業資本的支出は,当初 23,483,011千円を予定いたしましたが,建設改良費,企業債償還金の減額見込みにより,1,949,000千円を減額補正し,これに前年度から繰り越した建設改良費 6,148,801千円を加え,最終予算額は 27,682,812千円となりました。

決算額は19,768,642千円となり,配水管整備事業費3,331,052千円,施設整備事業費2,763,429千円, 受託等工事費299,732千円の合計6,394,213千円を翌年度へ繰り越しいたしましたので,不用額は1,519,957 千円となりました。

次に,資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額の補てん財源について説明いたします。

資本的収入額 6,064,157千円が資本的支出額 19,768,642千円に対し不足する額 13,704,485千円は, 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,133,802千円,過年度分損益勘定留保資金 5,017,271 千円,当年度分損益勘定留保資金 3,389,592千円及び建設改良積立金 4,163,820千円で補てんいたしました。

#### (3) 損益計算書

#### 比 較 損 益 計 算 書

(単位 千円)

費	用	0)	部	収	益	Ø)	部
区分 科目	令和6年度	令和5年度	増 減 ( △ 減 )	区分 科目	令和6年度	令和5年度	増 減 ( △ 減 )
営業費用	22,774,001	22,874,091	△ 100,090	営業収益	24,677,439	24,693,972	△ 16,533
営業外費用	538,107	647,504	△ 109,397	営業外収益	3,099,999	3,038,384	61,615
特別損失	23,036	53,513	△ 30,477	特別利益	5,578	6,572	△ 994
小 計	23,335,144	23,575,108	△ 239,964				
当年度純利益	4,447,872	4,163,820	284,052				
計	27,783,016	27,738,928	44,088	計	27,783,016	27,738,928	44,088

(注) 損益計算書は消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は 27,783,016千円で,前年度に比べ 44,088千円の増収となりました。これは, その他営業収益等の営業収益で 16,533千円,過年度損益修正益等の特別利益で 994千円減少 しましたが,雑収益等の営業外収益で 61,615千円増加したことによるものです。

また,総費用は23,335,144千円で,前年度に比べ239,964千円の減少となりました。これは,総係費等の営業費用で100,090千円,雑支出等の営業外費用で109,397千円,過年度損益修正損等の特別損失で30,477千円減少したことによるものです。

以上により, 当年度は 4,447,872千円の純利益となりました。

## (4) 剰余金計算書及び剰余金処分計算書(案)

資本剰余金については,前年度末残高は 28,826,990千円でありましたが,受贈財産評価額 316千円が増加し,当年度末残高は 28,827,306千円となりました。当年度末残高の内訳は,受贈財産評価額 4,044,581千円,工事負担金 1,248,090千円,国庫(県)補助金 415,509千円,開発負担金 22,339,295千円,その他資本剰余金 779,831千円となっております。

利益剰余金については,前年度末残高が 8,202,268千円でありましたが,議決による処分により 4,038,448千円が減少し,当年度純利益 4,447,872千円が生じたことにより,当年度末残高は 8,611,692千円となりました。

当年度未処分利益剰余金 8,611,692千円については,4,163,820千円を資本金に組み入れ, 残額の 4,447,872千円を建設改良積立金に積み立ていたします。

#### (5) 貸借対照表

### 比 較 貸 借 対 照 表

(単位 千円)

資	産	0)	部	負 億	<b>責・</b>	至 本	の部
区分科目	令和6年度	令和5年度	増減	区分 科目	令和6年度	令和5年度	増 減 ( △ 減 )
固定資産	190,258,805	185,795,818	4,462,987	固定負債	48,365,437	49,806,107	△ 1,440,670
流動資産	21,698,213	21,599,602	98,611	流動負債	11,993,694	11,259,405	734,289
				繰延収益	26,520,203	27,175,509	△ 655,306
				資 本 金	87,638,686	82,125,141	5,513,545
				剰 余 金	37,438,998	37,029,258	409,740
計	211,957,018	207,395,420	4,561,598	計	211,957,018	207,395,420	4,561,598

#### (注) 貸借対照表は消費税及び地方消費税抜きの額である。

固定資産のうち,有形固定資産については,前年度末残高は 180,826,589千円でありましたが,当年度内に建設改良事業により 11,966,393千円, 寄附により 209,751千円の合計 12,176,144千円が増加し,減価償却により 8,091,396千円,除却により 400,079千円,売却により 9,199千円の合計 8,500,674千円が減少しましたので,当年度末残高は 184,502,059千円となりました。無形固定資産については,前年度末残高は 4,899,729千円でありましたが,建設改良事業により 54,992千円が増加し,減価償却により 267,475千円が減少しましたので,当年度末残高は 4,687,246千円となりました。投資については,前年度末残高は 69,500千円でありましたが,投資有価証券により 1,000,000千円が増加し,当年度末残高は 1,069,500千円となりました。これにより,固定資産の当年度末残高は 190,258,805千円となりました。

流動資産については,前年度末残高は 21,599,602千円でありましたが,現金及び預金 17,067千円, 未収金 63,522千円, 貯蔵品 18,283千円が増加し,前払費用 261千円が減少しましたので,当年度末 残高は 21,698,213千円となりました。

固定負債については,前年度末残高は 49,806,107千円でありましたが,企業債 1,155,489千円, リース債務 102,001千円,引当金 183,180千円が減少しましたので,当年度末残高は 48,365,437千円 となりました。

流動負債については,前年度末残高は 11,259,405千円でありましたが,未払金 964,961千円, 未払費用 6,575千円,引当金 18,909千円が増加し,企業債 226,067千円,リース債務 4,306千円, 預り金 25,783千円が減少しましたので,当年度末残高は 11,993,694千円となりました。 繰延収益については,前年度末残高は 27,175,509千円でありましたが,長期前受金 655,306千円 が減少しましたので,当年度末残高は 26,520,203千円となりました。

資本金については,前年度末残高は82,125,141千円でありましたが,5,513,545千円が増加しましたので,当年度末残高は87,638,686千円となりました。

剰余金については,前年度末残高は 37,029,258千円でありましたが,資本剰余金 316千円,利益 剰余金 409,424千円が増加しましたので,当年度末残高は 37,438,998千円となりました。

なお,用地の内訳は別表のとおりです。

以上が,令和6年度仙台市水道事業会計決算の大要です。

用 地 内 訳 表

令和7年3月31日現在

	<u>X</u>	分	所在		面積	帳簿価額	使用目的	デ和7年3月31日現在 備 考
					(m²)	(千円)		
			青葉区芋沢字中田西29-1	外49	53,697	25,401	隧道用地	
			青葉区芋沢字甲野田中2-2	外10	6,099	2,851	導水管路用地	
			青葉区芋沢字中山下24-3	外22	82,282	221,030	貯水池用地	
			青葉区芋沢字中原17-1	外40	67,460	35,943	浄水場用地	
施	大 源	倉 川 関係	青葉区芋沢字大竹原8-2	外23	28,636	30,382	送水管路用地	
			青葉区国見三丁目24-1	外17	35,555	79,364	配水所用地	
			青葉区上愛子字松原39-2		233	898	ポンプ場用地	
			青葉区国見二丁目55	外12	930	221	配水管路用地	
			青葉区芋沢字大竹原5-1	外9	17,624	212,050	発生土処分用地	
設								
			小 計		292,516	608,140		
	青	下	青葉区熊ケ根字大原道19-	1 外60	876,055	909,071	水源用地	
	水源	関係	青葉区大倉字大原新田12-	5 外13	2,135	21	  隧道用地 	
			1		2=2.104			
			小 計		878,190	909,092		
用			青葉区芋沢字中田西9-7	外10	17,488	3,174	隧道用地	塩竈市共有地含
			青葉区芋沢字青野木84-3	外46	45,570	184,196	導水管路用地	塩竈市共有地含
			青葉区国見六丁目13-2	外14	67,295	203,416	浄水場用地	塩竈市共有地含
			青葉区小松島三丁目5-10	外5	1,472	21,140	送水管路用地	
	大 倉水 源	ダム関係	宮城野区枡江19-2	外11	20,956	288,641	配水所用地	
地			青葉区国見六丁目13-14	外2	234	1,446	ポンプ場用地	
			青葉区貝ケ森二丁目21-5	外14	3,653	51,235	配水管路用地	
			青葉区川平三丁目13-14	外2	2,029	16,002	流量計室用地	
			青葉区芋沢字中田西9-8	外8	2,051	6,904	その他用地	塩竈市共有地含
			.1 =1		100 740	770 151		
			小 計		160,748	776,154		

	区 分	所 在	面 積 (m²)	帳簿価額 (千円)	使 用 目 的	備考
		川崎町小野字小地倉山1-10 外(	254,001		隧道用地	
		川崎町支倉字上赤沢山2-2	12,479	9,735	沈砂池用地	
		太白区茂庭字中谷地山8-3 外63	34,860	28,364	導水管路用地	
施		太白区茂庭字上ノ原山128-2 外1	127,581	181,811	浄水場用地	
	釜房ダム	太白区佐保山9-2 外10	3,732	12,290	送水管路用地	
	水源関係	青葉区荒巻字青葉341-1 外18	65,661	310,252	配水所用地	
		青葉区荒巻字青葉694-4 外(	20,943	179,553	ポンプ場用地	
		太白区茂庭字人来田西7-3 外18-	92,840	393,075	配水管路用地	ガス局・建設局共有地含
設		太白区茂庭字坂ノ下29-3 外:	100,719	327,520	  発生土処分用地 	7. F. M. D.
		宮城野区仙台港北二丁目3-4 外1:	1,462	59,857	その他用地	ガス局・NTT・ 東北電力共有地含
		小 計	714,278	1,531,234		
		泉区福岡字東泉24-3 外1:	15,583	62,908	水源用地	
用		泉区福岡字台103-2 外:	82,529	189,699	净水場用地 	
		泉区小角字下河原3-15 外29	7,708	70,023	送水管路用地	
		泉区福岡字岳山3-13 外2	77,952	976,951	配水所用地	
	ダム	青葉区芋沢字上新田50-7 外18	20,238	220,137	ポンプ場用地	
地	水源関係	泉区実沢字荒神39-4 外1:	860	13,203	配水管路用地	
		泉区南中山一丁目44-5 外	1,025	27,292	高架水槽用地	
		泉区南光台二丁目68-543	514	2,726	流量計室用地	
		泉区福岡字大沢3-8 外9	658	10,217	<b>発生土処分用地</b>	
		小 計	207,067	1,573,156		

1	<u>X</u>		分		所 在		面 積 (m²)	帳簿価額 (千円)	使 用 目 的	備考								
					太白区茂庭字大堤21-118	外12	14,085		送水管路用地									
					太白区茂庭字馬越石20-5	外19	80,398	762,737	配水所用地									
	広				青葉区芋沢字綱木坂32	外10	21,746	337,026	ポンプ場用地									
施	水	道	関	係	太白区茂庭字生出森45-2	外12	20,502	105,451	配水管路用地									
<i>7</i> 165					青葉区国見六丁目12-33	外1	412	302	流量計室用地									
					青葉区小松島四丁目53-2		108	8,810	その他用地									
					小計		137,251	1,318,293										
					泉区福岡字檀/原56-5		900	13,768	導水管路用地									
設	宮水	床源	ダ 関	ム 係	泉区朴沢字相ノ沢4	外1	2,339	8,271	その他用地									
						外2												
					小 計		3,239	22,039										
					青葉区大倉字高見沢11-2	外4	9,307	9,147	導水管路用地									
					青葉区大倉字高見沢25-2	外8	20,906	38,287	浄水場用地									
用	そ	Ø	他		青葉区上愛子字堤4-2	外68	36,470	157,799	送水管路用地									
	水	源	関	15	青葉区大倉字下窪37-2	外7	11,541	34,533	配水所用地									
					青葉区大倉字宮前4-1	外4	5,935	21,968	ポンプ場用地									
					青葉区大倉字堰下12-6		10	30	その他用地									
地					小計		84,169	261,764										
									<b>/</b> を + + 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12									
	資 E	材	オ 置 場れない	置場	置場	宮城野区扇町四丁目5-1		10,250	57,266	資材置場用地								
	用	地	地ほか		世 ほか		地 ほ ガ		1エ ふ	ロ 直 場地 ほか	1エ ふ	1 直 3 地 ほ だ	富谷市富ケ丘一丁目3-88	外43	69,778	214,193	その他用地	
					 小 計		80,028	271,459										
							2,557,486	7,271,331										

区	分	所	在		面 積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備	考
事務原		太白区南大野日若林区卸町二丁	- 目3−1	外4 外2	19,176 10,076	110,340	大野田庁舎用地		
		計		29,252	1,542,533				
		合	計		2,586,738	8,813,864			